

弘前市街路灯 LED 化計画作成等業務要求水準書

1. 一般事項

(1)基本的な考え方

受託者は、業務期間において、本書並びに関係法令等に従い、対象施設を健全な状態で維持管理・修繕・更新を進めることと、維持管理費の縮減を目的とした LED 化を進めるために(3)に掲げる業務を行う。

業務の実施にあたっては、対象施設の置かれている状況を的確に把握し、将来の健全度の予測に基づき、必要な修繕・更新・LED 化の最適な時期と方法を判断し、街路灯全体の健全化とライフサイクルコストの低減を目指すものとする。

(2)対象施設

市が管理する街路灯 2,452 灯

※内訳は、別添施設資料のとおり

調査中に上記以外の街路灯があった場合も対象とする。

(3)業務の範囲

受託者は、対象施設に関する次の業務を行うものとする。

- ①街路灯の調査
- ②街路灯台帳の作成
- ③街路灯改修計画案（試算含む）の作成
- ④維持管理計画案の作成
- ⑤その他事業者の提案による業務

(4)業務期間 契約後概ね 4 か月

2. 業務ごとの要求水準

業務名	(1)街路灯の調査
業務内容	市が保有する全街路灯の調査
要求水準	<ul style="list-style-type: none"> ・市が提供する資料をもとに実地調査を行うこと。 ・調査項目は、街路灯台帳及び街路灯修繕計画案の作成に必要な項目とする。 ・電気料金請求内訳書と街路灯の現況を照合し、未把握の街路灯の有無を確認すること。 ・発見した未把握の街路灯についても同様の調査を行うこと。 ・不点灯や早期対応が必要な不具合等があった場合は、速やかに市に報告すること。

業務名	(2) 街路灯台帳の作成								
業務内容	市が保有する全街路灯の台帳作成								
要求水準	<ul style="list-style-type: none"> ・街路灯調査を実施した全街路灯の個々の情報を台帳として整理すること。 ・個々の街路灯の識別のために、一定のルールに基づき付番すること。 ・台帳には、次の項目の掲載を必須とし、その他維持管理等に有益な情報を掲載すること。 <table border="1"> <tr> <td>識別項目</td><td>所在地、位置情報（GPS）、画像</td></tr> <tr> <td>灯具情報</td><td>灯具種別、安定器種別、ランプ種別、ワット数、灯数</td></tr> <tr> <td>灯柱情報</td><td>取付高さ、太さ、材質</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>設置年、修繕履歴</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕履歴や更新情報の更新が容易であること。 	識別項目	所在地、位置情報（GPS）、画像	灯具情報	灯具種別、安定器種別、ランプ種別、ワット数、灯数	灯柱情報	取付高さ、太さ、材質	その他	設置年、修繕履歴
識別項目	所在地、位置情報（GPS）、画像								
灯具情報	灯具種別、安定器種別、ランプ種別、ワット数、灯数								
灯柱情報	取付高さ、太さ、材質								
その他	設置年、修繕履歴								

業務名	(3) 街路灯改修計画案の作成
業務内容	街路灯のLED化及び中長期的な修繕・更新計画案の作成
要求水準	<ul style="list-style-type: none"> ・街路灯調査結果による将来の健全度の予測に基づき、LED化及び修繕・更新（以下「改修」という。）の手法やタイミングのシミュレーションを行い、ライフサイクルコストが最小となる改修計画案を作成すること。 ・計画案は、10年以上のものとする。 ・改修方法は、「道路照明設置基準（国土交通省）」ほか関連法令等を遵守したものであるとともに、機器等の汎用性やメンテナンスの容易さなど、将来の維持管理を考慮したものであること。

業務名	(4) 維持管理計画案の作成
業務内容	街路灯全体の維持管理手法とその計画案の作成
要求水準	<ul style="list-style-type: none"> ・街路灯全体の不点灯等の不具合の把握及びその対応についての年次または月次の管理計画を作成すること。 ・維持管理手法は、継続性のあるものであり、かつその成果に対するコストが妥当であること。